

令和5年度大阪府公衆浴場入浴料金審議会要旨

- 1 日 時 令和5年8月8日(水) 午前10時から10時35分まで
- 2 場 所 大阪赤十字会館3階302会議室
- 3 出席委員 水野 一郎、村上 亨、川喜多 由博、宮前 博一、土本 昇、北出 守
久保 真光、中村 夏美、松永 律、中谷 紀久雄
(敬称略、名簿順)

※審議会規則第4条第3項において、本審議会の開催には委員の2分の1以上の出席が必要であり、13名中10名が出席であることを確認し、開会

4 議 事

答申について

<水野会長>

7月に開催した本審議会で、入浴料金の改定額についての審議を行い、前回の改定審議の算出方法を踏襲して実績に基づき算定した結果に、エネルギー価格や諸物価の状況を考慮し、現行から30円引上げて520円とすることとなった。また、答申には改定理由として消費者物価や人件費についても記載し、前回の答申同様行政関係者への意見を付記することとした。

<事務局>

答申案について読み上げ

委員の主な発言

<松永委員>

消費者団体としても中人小人は据え置きでほっとした。30円値上げは、事業を存続させること、消費者の利用しやすさと、料金決定については両者の痛み分けとなっている。毎回発言しているが、行政の支援が必要。社会資源として持続の必要性について、別の場での話があったが、進捗状況を知りたい。それについて審議会としても持続させるための議論をしていただきたい。

<水野会長>

貴重な意見であるが、難しいのは、この審議会は料金を決めるところであり、これを超えてやるのは難しいので付記をつけている。何らかの形で場を持っていただき、議論すべき時期にきていると思う。十分ではないかもしれないが、行政の支援や国に支援策を要望ということも盛り込んでいるので、ご了承いただければ。

<事務局>

浴場に対する行政の関わり方や支援充実のための違った面でのデータの分析については、別の場で今後検討を進めたい。具体的なことはまだ決まっていないが、料金の審議ではな

いので、入浴料金審議会とは異なったメンバーでご協力いただくことになると考えている。

答申案どおりの内容で委員了承

5 答申書の交付

水野会長から、大西生活衛生室長へ知事への答申書を交付した。

6 その他

委員の主な発言

<宮前委員>

今回、諸物価や人件費の確保のため 30 円の改定額の意見の一致を見たことに感謝する。新料金で運営できれば、新規顧客の確保に向け、営業努力は続けていきたいと思っている。現在、浴場営業者は高齢化が進んでいるが、今後、経営を続けるには、家族以外の人雇用による運営も考えなければならない。その場合には、経営状況に関わらず人件費の確保が重要である。浴場経営状況のアンケート調査には組合としても協力していくので、経営が続けられるよう、今後も毎年の調査実施をお願いするとともに、人件費算定方法については、実績をベースにする算定以外の方法の検討などをお願いしたい。

<水野会長>

人件費の確保が事業承継の大きな課題になっている。どのような形で人件費を算定していくのか検討していく。ただ、料金に係るとなると、利用者との関係もあり難しいところである。人件費の算定について、今後の課題になるが事務局はどう考えるか。

<事務局>

消費者に受入れてもらうためには、調査をかけながら、それに基づき、前回算定方法を見直した時のように算定できる方法の基礎資料を収集したい。従業員数や人件費単価等の情報収集を重ねていきたい。

<水野会長>

今後の公衆浴場のあり方について検討していかなければ難しいと思う。大阪府以外も含め、そのような動きがあれば聞きたい。

<宮前委員>

行政で調べていただきたいが、浴場の経営状況以外に、利用者がどう思っているか知りたい。

<水野会長>

公衆浴場が生き残るため先進的な取組みをしている事例では、北加賀屋で病院が経営を行い存続しているものもある。新しい公衆浴場の形態でのロールモデルやビジネスモデルの意見と、公衆衛生上だけでなく、日本の文化としてどう残していくかを含め議論しなけ

れば存続は難しいのではないか。そういうことを組合の関係者と一緒に考えていただければ。料金改定後の利用者の推移などもみて審議の場を作っていただければと思う。

<松永委員>

大阪府の審議会は料金改定のみ。東京、神奈川などはそれ以外も含まれている。大阪府審議内容が限定されているのは、大阪特有に思う。

<事務局>

都道府県によって所掌する事務は異なるのは事実であるが、大阪府が特殊であるとは考えていない。料金とそれ以外を同じ場で議論するとなると、総括原価方式で積算を行っている中で、混乱を招く可能性もある。大阪府としては、今後も料金とそれ以外については別の場での議論をお願いしたいと考えている。

7 閉 会